

笠間市下水道
ウォーターPPP導入可能性検討に係る
マーケットサウンディング調査
回答結果 概要

笠間市

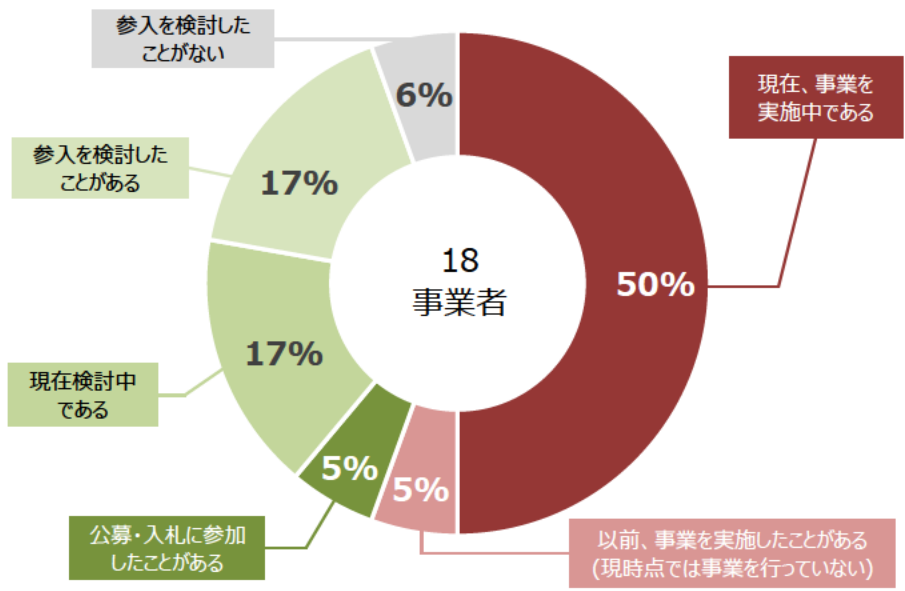
サウンディング調査の概要

本事業に対する最適な事業手法導入に関する民間事業者の意見や参画意欲をアンケートで調査分析し、民間事業者等の参画可能性を把握して、本事業の事業手法を検討する。

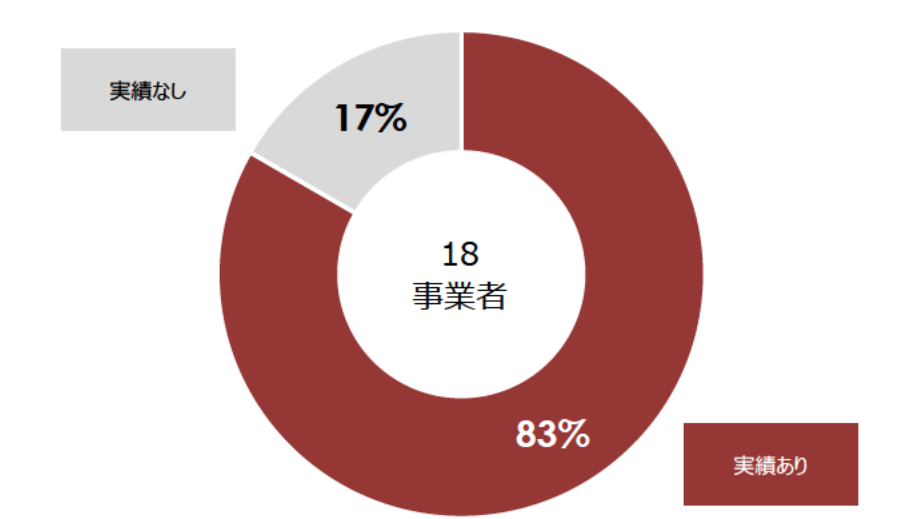
方法	市ホームページ上で、アンケート方式の回答を公募した
期間	令和7年12月5日～令和8年1月15日（計 42日間）
主なアンケート項目	<p>0. 回答者の情報</p> <p>1. 本事業への参画意欲</p> <p>2. 処理場と管路の一体管理に関する意向</p> <p>3. 参画を希望するパターン</p> <p>4. CM※を業務範囲に含めることについての懸念事項</p> <p>5. 公共下水道及び農業集落排水事業の施設統廃合における懸念事項</p> <p>6. ウォーターPPPの4要件の導入にあたり留意する事項</p> <p>7. ウォーターPPPを導入する場合の公募条件に関する要望</p> <p>※CM：コンストラクションマネジメント（本ページ以降「CM」表記） 建設生産に関わるプロジェクトにおいて、コンストラクションマネージャー（本ページ以降「CMR」表記）が、技術的な中立性を保ちつつ発注者の側に立って、設計・発注・施工の各段階において、設計の検討や工事発注方式の検討、工程管理、品質管理、コスト管理などの各種のマネジメント業務の全部又は一部を行うもの</p>
回答事業者	<p>計 18 事業者</p> <p>総合エンジニアリング業(7)、施設維持管理業(3)、水道コンサルタント業(2)、管渠維持管理業(2)、管渠設計施工業(1)</p> <p>下水道電気設備メーカー(1)、水道資器材販売業(1)、情報マネジメント業(1)</p> <p>うち地域は、笠間市(3)、笠間市を除く茨城県(6)、東京都(7)、埼玉県(1)、福岡県(1)</p>

0.回答事業者の情報

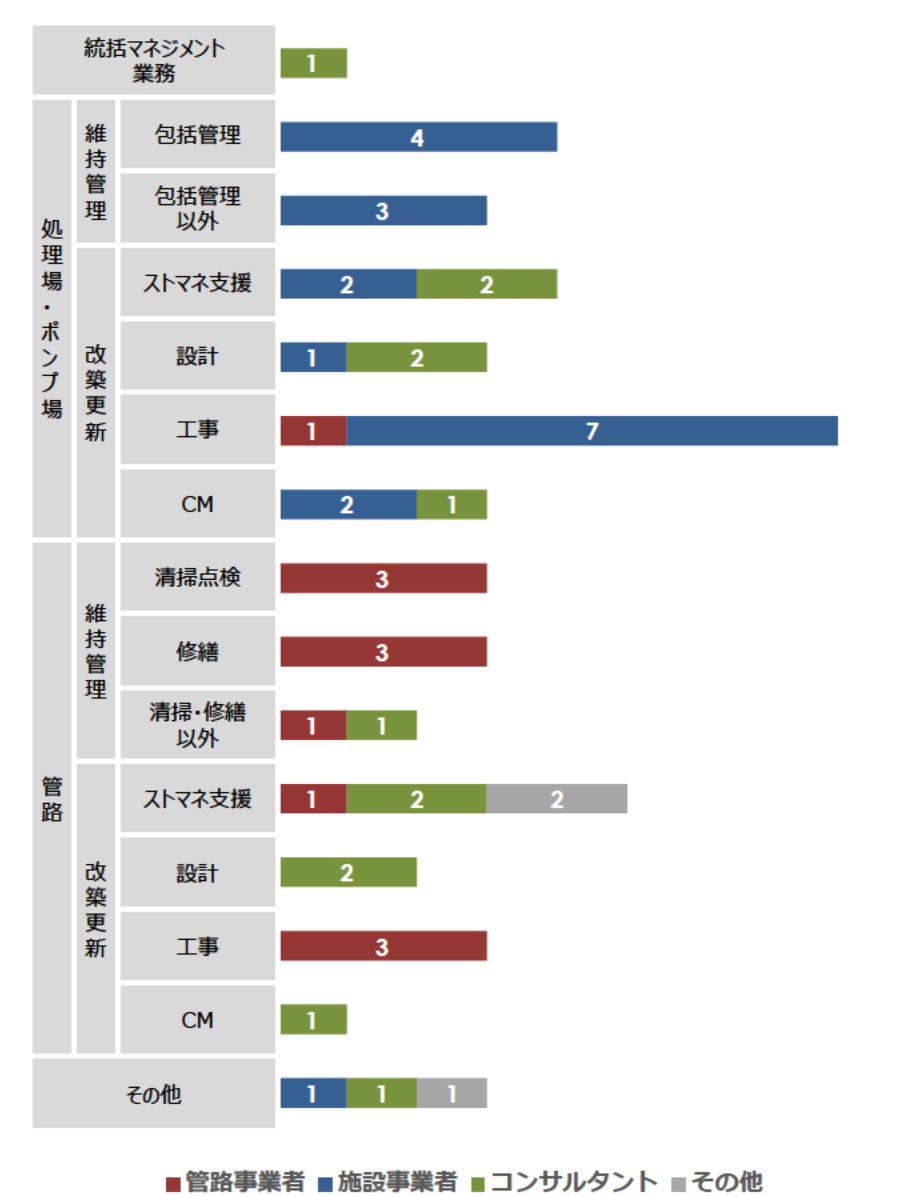
全国のPPP/PFI下水道事業への参入経歴



笠間市の下水道事業における実績



各事業者が対応可能な業務領域 (複数回答)



1.本事業への参画意欲

Q.笠間市が下水道事業にウォーターPPPを導入する場合、当該ウォーターPPPへの貴社の参画意欲をご選択ください。
< 選択式・単一回答 >

① 参加意欲あり



② 参加意欲なし



③ 事業内容
によって判断



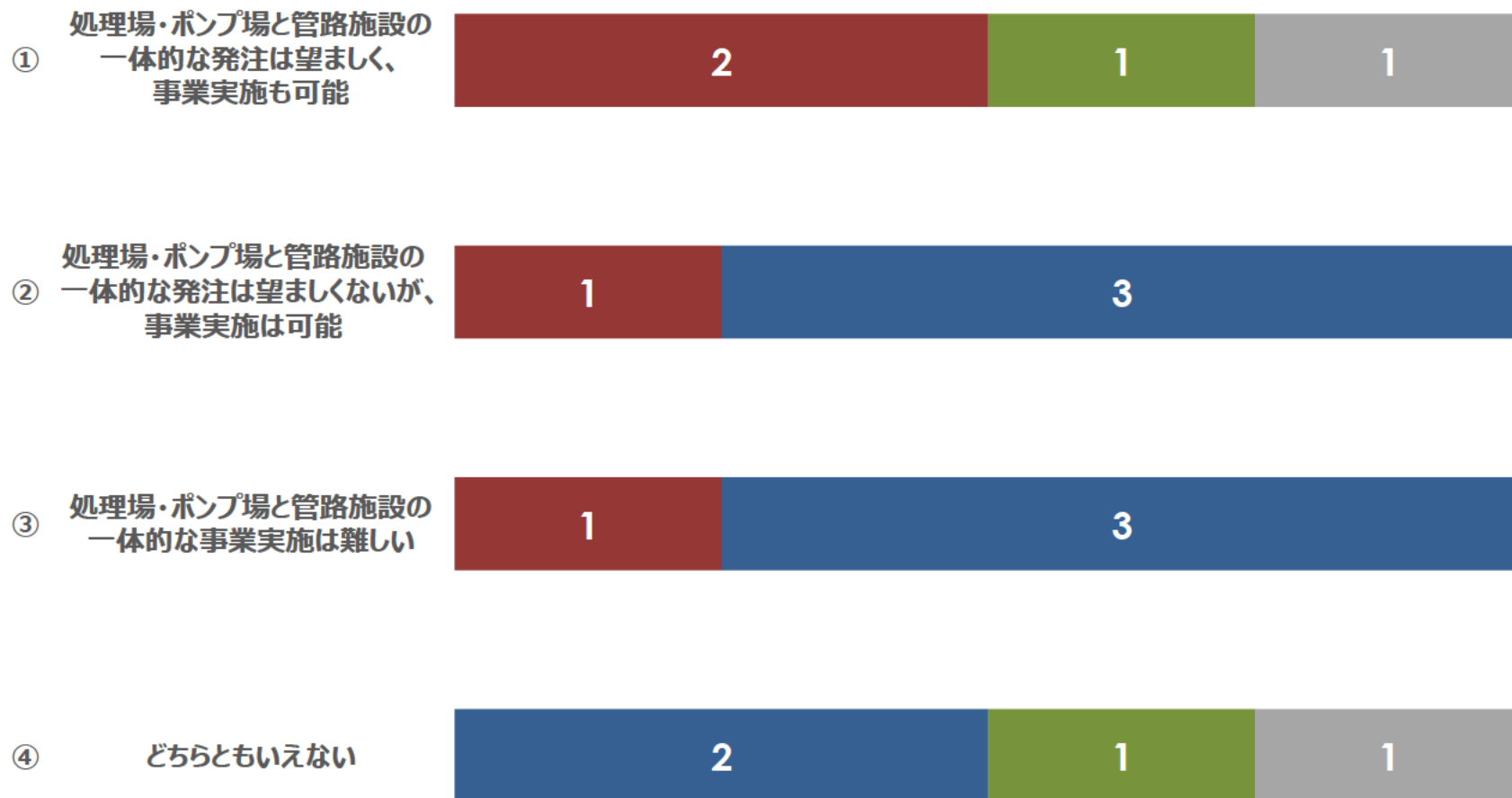
④ どちらともいえない



■ 管路事業者 ■ 施設事業者 ■ コンサルタント ■ その他

2.処理場と管路の一体管理に関する意向

Q.処理場・ポンプ場と管路施設を一体的に発注した場合、貴社が参画する場合のお考えをご選択ください。
＜ 選択式・単一回答＞

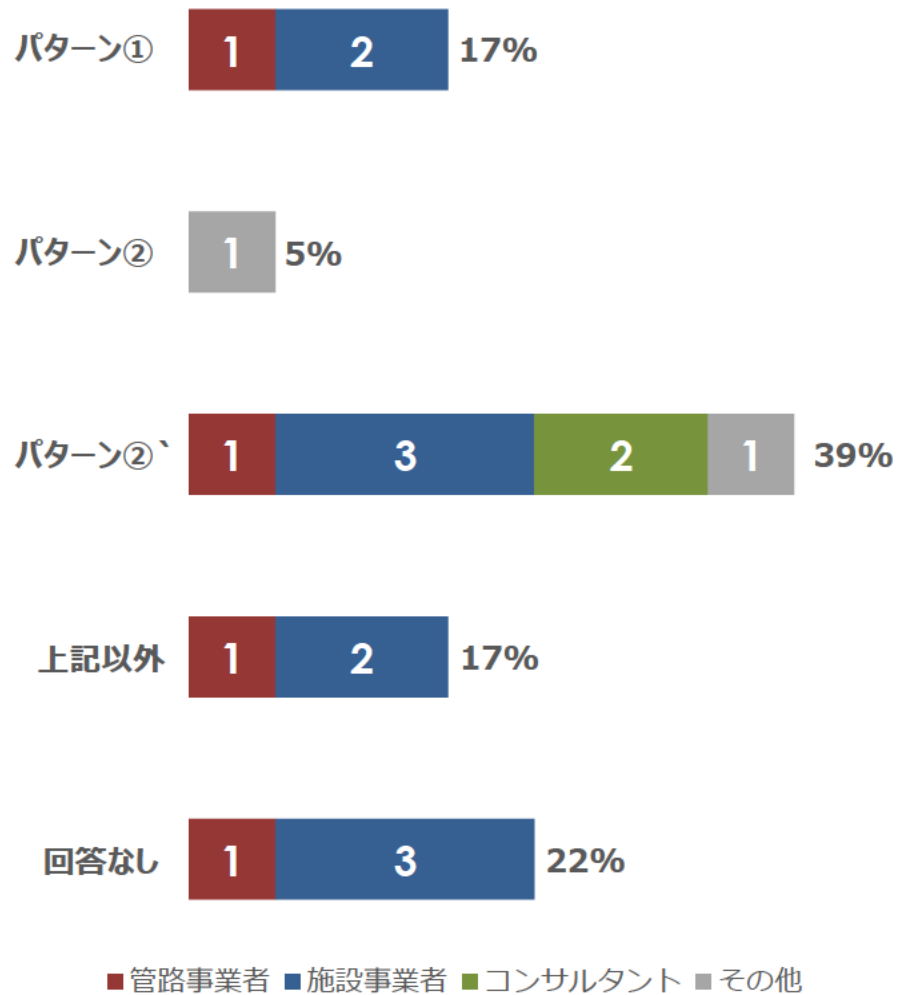


■ 管路事業者 ■ 施設事業者 ■ コンサルタント ■ その他

3. 参画を希望するパターン

Q.左記の「パターン①」「パターン②」「パターン②`」の3種類のうち、参画するにあたり最も望ましいと考えるパターンをご選択ください。〈選択式・単一回答〉

パターン①	公共(2処理区)						農集排(6地区)					
	処理場/ポンプ			管路			処理場/ポンプ			管路		
	維持管理	更新計画案作成	CM	更新(改築)	維持管理	更新計画案作成	更新(改築)	維持管理	更新計画案作成	CM	更新(改築)	
パターン②	公共(2処理区)						農集排(6地区)					
	処理場/ポンプ			管路			処理場/ポンプ			管路		
	維持管理	更新計画案作成	CM	更新(改築)	維持管理	更新計画案作成	更新(改築)	維持管理	更新計画案作成	CM	更新(改築)	
パターン②`	公共(2処理区)						農集排(6地区)					
	処理場/ポンプ			管路			処理場/ポンプ			管路		
	維持管理	更新計画案作成	CM	更新(改築)	維持管理	更新計画案作成	更新(改築)	維持管理	更新計画案作成	CM	更新(改築)	



※選択式回答と記述式回答の両方をふまえ、一部回答を再分類した。
 ※18社からの回答

■ WPPP対象 □ 従来発注

4. CMを業務範囲に含めることについての懸念事項

Q.市職員の体制補完のため、CMを業務範囲に含めることを検討しています。CMを業務範囲に含めることについて、懸念事項があればご回答ください。<任意・複数自由回答>

種類	主な回答
利益相反	<ul style="list-style-type: none">• CM業務と工事請負業務の利益相反による工事受託機会の逸失に関する懸念（2社）• CMRと本事業受託者間の事業リスクについての最終的な責任に関する懸念（2社）• CM業務における本事業受託者と別注される事業者における役割の不明確性に関する懸念（1社）
体制構築	<ul style="list-style-type: none">• 専門業者との協力体制の構築に関する懸念（1社）• 他団体（日本下水道事業団や土地改良事業団体連合会等）との関係性構築に関する懸念（1社）
経費増大	<ul style="list-style-type: none">• 要求事項が過重になることによる経費増大に関する懸念（1社）
その他	<ul style="list-style-type: none">• 設計業務実施の困難性に関する懸念（1社）• CM業務そのものの必要性に関する懸念（1社）

※回答内容に基づき一部要約・再構成（8社からの複数回答）

5.公共下水道及び農業集落排水事業の施設統廃合における懸念事項

Q.公共下水道及び農業集落排水事業では施設統廃合を計画しており、廃止する予定の施設についても本業務の範囲に含むことを想定しています。これについて懸念事項があればご回答ください。〈任意・複数自由回答〉

種類	主な回答
リスク分担	<ul style="list-style-type: none">・ リスク分担に係る線引きの不明確さに関する懸念（2社）・ 施設廃止に伴う事故等の責任所在・費用負担の不明確さに関する懸念（1社）・ 統合予定地区の処理人口の見通しに関する懸念（1社）
業務内容／負担	<ul style="list-style-type: none">・ 統廃合後の状況に応じた要求水準の見直しに関する懸念（1社）・ 統廃合計画・工事の追加による事業者負担の過重化に関する懸念（1社）・ 廃止時期・範囲・方法について従来事業者の理解促進に関する懸念（1社）
実施時期	<ul style="list-style-type: none">・ 廃止スケジュールの明確化・公表の必要性に関する懸念（3社）
維持管理費	<ul style="list-style-type: none">・ 統合に係る事業費見積りの前提条件の不明確さに関する懸念（1社）・ 統廃合の具体的な実施時期の違いによる維持管理費の変動可能性に関する懸念（1社）

※回答内容に基づき一部要約・再構成（12社からの複数回答）

6.管理・更新一体マネジメント4要件の導入にあたり留意する事項

Q.ウォーターPPPにおける管理・更新一体マネジメント方式の4要件について、参画する際の懸念事項や貴社にとって望ましい条件をご回答ください。<任意・複数自由回答>

要件	主な回答
①長期契約 (原則10年)	<ul style="list-style-type: none">・ 契約期間中の価格変動リスクへの対応に関する懸念 (11社)・ 人材確保に関する懸念 (3社)
②性能発注	<ul style="list-style-type: none">・ 評価基準に関する懸念 (4社)・ 現状把握・段階的導入に関する懸念 (4社)・ リスク分担に関する懸念 (1社)・ 雨天時進入水 (不明水) に関する懸念 (1社)
③維持管理と更新の 一体マネジメント	<ul style="list-style-type: none">・ リスク分担に関する懸念 (4社)・ 更新計画・設計に関する懸念 (3社)・ 財政制約・予算確保に関する懸念 (2社)・ 実施体制に関する懸念 (2社)・ 利益相反に関する懸念 (1社)
④プロフィットシェア	<ul style="list-style-type: none">・ コスト削減分のシェア比率に関する要望 (6社)・ プロフィットシェアの仕組み・ルールに関する意見 (4社)・ ロスシェア・リスク分担に関する懸念 (1社)・ 民間の創意工夫による費用圧縮の可能性に関する意見 (2社)

※回答内容に基づき一部要約・再構成 (①③は11社、②④は8社からの複数回答)

7.ウォーターPPPを導入する場合の公募条件に関する要望

Q.笠間市が下水道事業にウォーターPPPを導入する場合、応募者の構成要件にご希望があればご回答ください。
また、参画の判断に必要な情報や追加で確認すべき事項がございましたら、ご回答ください<任意・複数自由回答>

要望	主な回答
①応募者の構成要件	<ul style="list-style-type: none">・ 参入方式（JV・無指定等）に関する要望（3社）・ 地元要件の設定に関する要望（5社）・ 応募者の資格要件等の設定に関する要望（1社）・ 代表/構成企業の役割と責任所在の明確化に関する要望（1社）
②公募までの開示資料	<ul style="list-style-type: none">・ スtock情報（修繕・更新計画）に関する要望（6社）・ 既存施設・運転状況の情報に関する要望（4社）・ 劣化状況・調査データに関する要望（4社）・ コスト算定・経済性評価に関する要望（1社）・ 構成事業体の役割分担と情報共有体制の構築に関する要望（1社）
③判断に必要な情報	<ul style="list-style-type: none">・ 事業費・事業内容の開示に関する要望（3社）・ 今後のスケジュール情報の明確化に関する要望（2社）・ 台帳・データ整備に関する要望（1社）

※回答内容に基づき一部要約・再構成（①9社、②9社、③5社からの複数回答）

本件についてのお問い合わせ先

笠間市 上下水道部 下水道課
〒309-1723 茨城県笠間市矢野下750番地（浄化センターともべ内）
電話：0296-77-1101
FAX：0296-78-0854
メール：gesui@city.kasama.lg.jp